## 防火意識を高めよう



10月15日から21日まで、秋の火災予防運動が県下一斉に行われました。消防本部、各消防署では、火災予防のPRのため、街頭防火パレードを行ったほか、防火ポスター、のぼり旗、立看板等の掲示や車両巡回広報を実施しました。

10月17日には、一日消防官に任命された中村祐貴さん(五高)、藤森柊人さん(五工高)、相馬洸心さん(五農高)、勝浦飛翔さん(五商高)、藤田琉雅さん(五一高)が北川総務部長を訪問し、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、家庭および職場での防火安全対策を呼びかけました。

## 市民の土間を活用した市民提案型事業が開催されました



9月29日、津軽海峡マグロ女子会津軽部会が主催する「人生はだんだん楽しくなる!セイカン交流トークショー」が開催されました。

このイベントは、市役所本庁舎1階にある「市民の土間」および「土間ホール」の活用を促し、市民の交流や活動を活発化させるため「市民の土間」を利用して活動を行う団体に対して費用の一部を市が助成する制度を活用したものです。

当日は「つながる183歳のストーリー」と題して、 桑田ミサオさん(当市金木町在住)と松村隆さん(北 海道江差町在住)をゲストに迎え、お二人のこれまで 歩んできた歴史を振り返るトークショーが行われ、多 くの方々に市民の土間へ足を運んでいただきました。

## 第39回市浦ふるさとまつりが 開催されました



11月3日、市浦コミュニティーセンターで第39回市浦ふるさとまつりが開催されました。

会場では、地元産の野菜や加工品、木工製品等の販売のほか、子どもたちの絵画や習字などの展示コーナーが設けられ、賑わいを見せました。

またホールでは、元気子ども学習発表会が行われ、 みどりの風こども園あとむの園児の皆さんがダンスを 披露したほか、市浦小・中学校の児童、生徒の皆さん が合唱や相内の虫送り、脇元小馬踊りなどを披露し、 会場は大きな拍手に包まれました。

## 第6回育成会ドリームカップ出場



12月22日から24日に金武町ベースボールスタジアム ほか4会場(沖縄県)で行われる第6回育成会ドリームカップに青森県選抜チーム選手として出場する奈良 瑛晃さん(市浦中3年・弘前白神リトルシニア所属)、 山谷謙之信さん(五一中3年・藤崎桜城リトルシニア 所属)、葛西涼雅さん(同3年・弘前白神リトルシニ ア所属)、鈴木大智さん(同3年・五一中軟式野球部 所属)が10月24日、市長を表敬訪問しました。

育成会は、夏の大会を終え、中学3年生が硬式野球に親しむ場を提供し、子供たちの健全育成や将来のアスリート人材の発掘につなげています。

キャプテンの奈良さんは「昨年、優勝できなかった 先輩たちの分も頑張り、キャプテンとしてチームを引 っ張っていきたいです」と意気込みを話しました。